

授業科目 数学の世界

【担当教員名】  江原 義弘		対象学年	1	対象学科	義肢
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	○		○		
【概要・一般目標：G10】 福祉機器を開発・製造・評価・使用する上で必要な数学を学ぶ。 考え抜く力がつく。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 四則演算ができる。 2. 文字式を使いこなせる。 3. 方程式が解ける。 4. 比例と反比例がわかる。 5. 連立方程式が解ける。 6. 関数が与えられたときグラフが描ける。 7. 平面図形がわかる。 8. 空間図形がわかる。 9. 図形の性質の調べ方がわかる。 10. 三角形、四角形、円の幾何学的な性質が説明できる。 11. 相似な図形が説明できる。 12. 三平方の定理がわかる。 13. 学習習慣がつく。 14. 学生どおし助け合う力がつく。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	四則演算			1, 13, 14	講義と質疑応答、演習
2	文字式			2, 13, 14	講義と質疑応答、演習
3	方程式			3, 13, 14	講義と質疑応答、演習
4	比例・反比例			4, 13, 14	講義と質疑応答、演習
5	比例・反比例			4, 13, 14	講義と質疑応答、演習
6	連立方程式			5, 13, 14	講義と質疑応答、演習
7	連立方程式			5, 13, 14	講義と質疑応答、演習
8	関数とグラフ試験			6, 13, 14	講義と質疑応答、演習
9	平面図形			7, 13, 14	講義と質疑応答、演習
10	空間図形			8, 13, 14	講義と質疑応答、演習
11	図形の性質			9, 13, 14	講義と質疑応答、演習
12	三角形、四角形、円の性質			10, 13, 14	講義と質疑応答、演習
13	相似な図形			11, 13, 14	講義と質疑応答、演習
14	三平方の定理			12, 13, 14	講義と質疑応答、演習
15	三平方の定理			12, 13, 14	講義と質疑応答、演習
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 毎回の小テスト 説明できる能力をみる。			【履修上の留意点】 学生どおし助け合って考える力を伸ばす。 苦手な学生は学習支援センターを活用して予習する。		